

Press Release(H25/12/27)

第39回岐阜大学フォーラム(男女共同参画フォーラム) 「マイクロ世界の3体問題—私はこうして研究者になった—」

岐阜大学では、大学を活性化するため、優れた学問を発展させてきた一流の研究者による岐阜大学フォーラムを年数回開催しています。

第39回目の今回は、自然科学の分野で顕著な業績を収めた女性研究者に贈られる「猿橋賞」受賞者を講師に招き、下記のとおり開催いたします。

市民の方に多数ご参加いただきたく、貴社の情報コーナーで紹介くださいますようお願いいたします。

また、当日の取材につきましても併せてお願いいたします。

記

日 時 平成26年1月16日(木) 16時30分～17時45分
会 場 岐阜大学全学共通教育棟多目的ホール
演 題 「マイクロ世界の3体問題—私はこうして研究者になった—」
講 師 肥山 詠美子氏

独立行政法人理化学研究所仁科加速器研究センター 准主任研究員
専門は理論物理学
2006年第21回西宮湯川記念賞受賞
2013年第33回猿橋賞受賞

講演概要

人間社会の集団は、構成される間の力関係や思惑が積み重なって集団全体としての性格や行動が作られていきます。こういう集団のダイナミクスを明らかにすることは、集団の性質を考える上で重要な課題です。

物理学では、このような多数の集団全体の性格・構造を議論していくことを「多体問題」と呼びます。この基本的な問題が「3体問題」です。この問題を解くことは大変難しいことですが、この問題を解く方法を開発し、現在は5体問題まで拡張することに成功しました。

本講演では、3体問題を解くことの難しさ、重要さを、「どうやって研究者になったのか」という体験談を交えながら講演していきます。

【本件に関する問い合わせ】

岐阜大学男女共同参画推進室 TEL: 058-293-3378